

3月に向けて

園の梅の花も満開、少しずつ春の足音が近づいてきました。いよいよ年度のまとめの月となりました。

コロナも未だに消えずインフルエンザの感染者もいて、まだまだ油断できない状況です。

これからの対応はコロナとインフルエンザの両方の蔓延防止対策をしながら、子ども達と共に卒園、進級に向けての活動に取り組んでいきます。ご家庭でも健康に留意され、今後の行事等に参加できますようご協力をお願いします。

さて、年度末の活動を進める中で、子ども達は新しい環境への期待と不安とが交錯した複雑な気持ちでいます。お父さん、お母さんに甘えることも多くなるかもしれません。

今まで出来ていたことができないと言って意思表示することもあるでしょう。また、子ども同士のトラブルも多くなると思います。自分だけを見つめてほしいがゆえにマイナスの気持ちばかりを訴えることもあります。

こんな時だからこそ、お子さんとしっかり向き合っ気持ちを受け止めていただきたいと思います。子ども達は、前に向く力はしっかりついています。

今は押し出すことよりも気持ちを受け止めることが、安心して前に進むことにつながります。一日いちにちを大切に、ゆったりした気持ちで過ごせるよう配慮をお願いします。そして、卒園式、修了式が心に残る素敵な会になりますよう願っています。

※お陰様で今年度はほとんど制限をすることなく活動を進めることができました。父母会活動をはじめ本部、学級委員の役員さんやサークル活動、おやじの会、ボランティアの方等大勢の皆様方のご支援とご協力により当園の教育・保育を支えていただいたことに深く感謝いたします。ありがとうございました。

園長 児玉國利

♪ 2/16 年長コンサート ♪



3月のお知らせ

☆1日（金）ひな祭り会

ホールに全園児のひな人形を飾り、ひな祭りの話を聞いたり歌をうたいます。
クラスでひなあられを食べ、カルピスを飲みます。

☆4日楽器サークル「カンタービレ」演奏会

13：35より、ホールにて保護者向けの演奏です。是非お越しください♪

☆6日（水）半日保育 体験入園（R6年度新入園児）

☆11日（月）年長懇談会 作品持ち帰り

12：40～13：00 全体懇談会
13：10～14：10 おもいでの会

★年中/年少 懇談会・写真販売・作品持ち帰り

日にち 年中 12日（火）

年少 13日（水）

時間 13：00～ 写真販売

13：10～ 子どもたちによる学年の歌
年中『こんなに大きくなったんだ』
年少『ちいさなせかい』

13：20～13：50 学年懇談会

場所 2階ホール

内容 今年度最後の保護者会です。

進級に向けて・1年間のまとめ（園長より）・担任挨拶

持ち物 R6年度年間行事予定表（青空と一緒に配布済み）

作品を入れる大きな紙袋、エコバック等

※教材費は3月教育充実費と同時引き落としです。ご了承下さい。

★今回の懇談会は、学年懇談会です。みなさんが書いてくださったアンケート（ご協力ありがとうございました）をクラス毎でまとめたものをお配りします。

感想などを伝え合って交流が持てるといいですね。

☆14日(木) 15日(金) 半日保育(卒園式準備のため)

☆18日(月) 第53回卒園式 (年中・年少休園)

卒園児 9:15 登園 10:00 卒園式

父母会より卒園祝い菓子が配られます。(年中・少は、修了式に配られます。)

☆21日(木) 半日保育

☆22日(金) 修了式

子ども達のみ参加します。

修了式後、年少組、年中組は来年度のクラスバッチを受け取り、道具箱を新クラスまで運びます。

☆4月8日(月) 令和6年度始業式(半日保育)

登園時間 長 8:45~50 中 8:50~55

降園時間 長 11:35 中 11:30

持ち物 カバン、シール帳、タオル、手さげ、カラー帽子、
上履き、新教材、防災頭巾

★3月の諸経費 ※3/11 引き落とし

R6年3月諸経費	年少	年中	年長
教育充実費	3,500	3,500	3,500
絵本代	440	890	880
月曜日給食代	700	700	700
進級教材代	2,410	1,810	
小計	7,050	6,900	5,080
2月預かり保育料	利用した方		
3月希望給食代	注文した回数×¥350		
合計	小計+利用分		

※年長組の3月の預かり保育料(春休み含む)は、確定次第、請求書をお渡ししますので、現金で職員室窓口にお支払いください。(PayPay可)

★春休みの預かり保育（たんぽぽ）について

<u>お申し込み期間</u> 3/1～3/8 (代金口座引き落とし)	3月25・26・27・28・29日（計5日間） (卒園児も可ですが、仕事、急用の方のみ)
<u>お申し込み期間</u> 3/1～3/15 (代金口座引き落とし)	4月1・2・3・4・5日実施（計5日間） (仕事・急用の方のみ・卒園児不可)

※卒園児・・・仕事のため希望される場合、19日（火）21日（木）22日（金）については、午前からお預かりします。

れんらくアプリで申込後、必ず職員室に伝えてください。

※年中・年少の代金は4月の諸経費で口座引き落としです。

※申し込み後の返金はできませんのでご了承ください。

その他のお知らせ

★「青空」冊子配布廃止します

4月より、れんらくアプリで配信します。

冊子で配布はしませんが、毎月の大切なお知らせですので、必ずご確認ください。

★園舎改修工事について

先日手紙でお知らせした通り、3/1より工事事務所の建設が始まります。

それに伴い、駐輪場所が変更になりますのでよろしくお願いいたします。

☆制服注文 3/1（金）～5（火）

今年度最終です。次回は5月です。

お金を入れず、注文書（職員室まで）のみ提出してください。

代金は、品物を受け取り確認したうえ、現金を封筒に入れ、注文書兼請求書をホッチキスで止め、職員室窓口までお願いします。（PayPay可）

☆月曜給食費の返金

年長 3学期の月曜欠席の方（8：45までに連絡のあった方）に15日に返金します。受領のサインをしてください。

年中・年少 4月の諸経費で調整します。

☆園庭開放について

春休みの園庭開放は、3月の春休み期間（3/25～3/29）の10：00～12：00に行います。

4月はありません。ご了承ください。

☆リサイクルのお願い

サイズアウトした上履き（18～19.5cm）がありましたら園にいただけませんか？子ども達への貸し出し用にします。お手数ですが、洗ってから寄付していただけると大変助かります。名前はついたままで結構です。

☆園児活動写真のホームページ等への掲載についてのお知らせ

園児の日々の幼稚園での生活をより深くご理解いただくために、園児の活動の様子（写真・動画）をうのもり幼稚園ホームページ、園掲示板、青空に掲載していますが、来年度も園児活動写真を使用することについてご了承をお願いいたします。

なお、使用について、遠慮したい等の要望がある場合は、各担任までお申し出ください。

★退園しました

K組 K晴くん

HA組 K彩千花ちゃん

引越しのため、2月末で退園しました。

みんなのひ・ろ・ば

“みんなのひ・ろ・ば”のご協力ありがとうございました。（投稿順）
今年度も最後にたくさんの投稿をありがとうございました。知り得なかった
たくさんの裏話や思い出を読み、笑ったり、目頭が熱くなりました。本当に
ありがとうございました。

● T組 / T喜和子 (茜)

8年。私がうのもり幼稚園に通った年月である。

生まれたての赤ちゃんが軽く小学2年生になるくらいの年月、私は子ども3
人を毎日通わせた。そんなベテランオブベテランが、かくして何を語るの
か。残念ながらわが子のことではないし、ましてやありがたいお言葉でもな
い。自分自身と、ゆかいな友人たちのことである。

【ママ友救世主伝説】8年も通えばそれはそれはいろんなママ(パパ)さんに出
会う。世代もバラバラで、安室ちゃんが青春の象徴だった人もいれば、学校
へ行こうを学校卒業してから観ていた人もいる。かくいう私なんぞ北斗の拳
をかじりついて観ていた。

職歴もバラエティ豊かで、保育士やエンジニア、看護師、デザイナー、経理
や事務、ネイリストに元劇団員、世界を旅したバックパッカーetc…。なんて
ぜいたくな集まりなんだろう。

時にイベントやトラブルがあると、ふだん物静かなママさんが突如として動
きだし、「ココは自分、いきますッ!!」ってな勢いでそのスキルを爆発させる
瞬間が私はたまらない。「え、ちょ、かけええー!!」ってなるのであ
る。

幼稚園のママさん集めたら無敵職能集団を結成できる。たぶん世界だって救
えるはずだ。知らんけど。

【名前をなくした女神】というママ友関係のドロドロを描いたドラマがあっ
た。

が、いざ入園したらドロドロとは正反対の、サバサバかつ優しい世界が待っ
ていた。

両実家とも県外で知り合いもいなかった私は、本当に本当にその女神たちに
助けられてここまで来た。

ある女神は、新生児をかかえる私に代わり、毎回雨の日の車送迎に兄二人を

乗せてくれ、

ある女神は、忘れ物の多い私にいつも前日 LINE をくれ、またある女神はコロナになって動けない時に、何も言わずチャリでケンタッキーを家族分届けにきてくれた。

茜が年中のときに、遠足の日を当日朝の中島先生からの「高田さん！遠足！バスでますよ!!」という電話で知る、という伝説を打ち立てた私。1年後の遠足の前日にはたくさんの女神たちが「きわちゃん！明日遠足だからね!!」と声をかけてくれたのは言うまでもない。

なんだここは。ママ友地獄どころか、神さまだらけの天国じゃないか。

【あらたな戦場へ】かくして、私の長きにわたるママ友天国時代は幕を下ろそうとしている。

長男も中学生になり、反抗期突入とともにあらたな戦いの予感。

子育てという同じ戦場に立つ、戦友のようだった幼稚園の友人たちともお別れ。

みんな強く(キャラが)、たくましく(二の腕が)、大きく(遠くにいるわが子を呼ぶ声が)そしてやさしかった。

これをよんでいる友人たちと、すでに OB となった友人たちに。そして素敵なうのもり幼稚園に、この場をかりて声を大にして言いたい。

ありがとうを 100 回。

いや、やっぱり 1 億回—————！！！！！！！！

●娘の三年間の成長

Y組/O彩 (愛)

- ・人の気持ちを考えるようになった。→困っている子を助けたり…
- ・足が速くなった。→かけっこ大嫌いだったのに克服した。エライ+☆ヽ(°▽°)ノ☆+°
- ・背が伸びた。→本人なりに。
- ・語彙がふえた。→親の言動に矛盾があると指摘する。
- ・簡単な足し算引き算が出来るようになった。→買い物とかで。
- ・コマ回しが出来るようになった。→クラスのほとんどが出来るようになってから達成したらしい。
- ・竹馬が出来るようになった。→親も昔は出来たのに。
- ・親に怒られることが減った。→学んだかな??

- ・一人で寝られるようになった。→電飾つけたりぬいぐるみ並べて(´ω`)…
- ・シートベルトを自分で付けられるようになった。→親は楽だよ。
- ・お金の高い安いが分かるようになった。→色々比較したい様子。
- ・一人でレジでお金を払えるようになった。→お年玉で♪
- ・飼い猫がなついてきた。→じゃらしたり、優しく撫でている。
- ・わがママが減った。→平和(/・ω・)/
- ・ポケモンを沢山覚えた。→親も知らないキャラクターも！
- ・公文をひとりでやる習慣がついた→ムラはあるけど本人のペースが大事。
- ・工作が好きになった。→きっかけは何だったんだろう？
- ・色んなところでお友達が増えた→複数コミュニティがあると世界が広がる。
- ・竹ぽっくりで走れるようになった。→かぽかぽ軽快！
- ・しれっと嘘をつくようになった(笑)→だいたい怪しい(´_>`)
- ・音読が上手になった。→図書館に行くと自分で読んでくれるのは楽。
- ・切り替えが出来るようになってきた。→くよくよせずにまいっかど！
- ・親を励ましてくれたり気遣ってくれるようになった。→ありがとう…
- ・恋心が芽生えた。→好きな男の子がころころ変わる…Σ(・ω・)!!
- ・趣味が変わった。→恐竜大好きだったのに、今はポケモン。けど、リザードンとかミライドンは恐竜っぽいかな！

●タクトの6年間

T組/K真掬(匠澄)

タクトにとって最後の青空に、原稿を書く機会をいただきました。文才には全く自信がありませんが、タクトとの思い出を、思いつくままに書いてみたいと思います。

○2017年12月

タクト誕生。父親も育休取得できるということで、一ヵ月だけ取得。オムツ交換スキル、ミルク作成スキル、沐浴スキルはカンストしたつもり。

○2018年1月

育休終了。一ヵ月は短すぎた…orz

○2019年6月

仕事が忙しくなる。時間外労働当たり前。帰宅は早くても22時半。タクトが起きている時間に帰れない…フラストレーション orz
何気なく自社のホームページを見ていたら、仕事と育児の両立支援制度を発見。

育児のために時間外労働を免除できるとのこと。

私が求めていたものがココにあった！！

早速、制度の詳細を確認、上司に相談、仕事を調整し、公式に定時退社する権利をゲット！！

毎日タクトと風呂に入ることができるぜ！！

○2020年3月

セージ(タクトの弟)誕生。

前回の反省を踏まえ、今回は育休を半年取得。

○2020年4月

育休中ということもあり、タクトと一緒にS幼稚園の2歳児教室に通うことにした。

週に1~2回、1時間程度、保護者同伴、というもの。

4月からの予定が、新型コロナの影響で6月からに延期orz

○2020年6月

S幼稚園の2歳児教室開始。

緊張のためか、出席を取るときに、タクトは自分で返事できなかった。

大丈夫、父も緊張していたから！

一緒に工作したり、運動したり、楽しかった。

○2020年7月

タクトと外でもよく遊んだ。

柏木公園によく行ったが、自転車に乗せて行けるので、もう少し遠い公園にも行ってみた。

砂場とベンチだけの公園や、全くメンテされていない草ボーボーの公園とか、いろいろあった。

この頃が、一番楽しかった気がする。仕事のこと考えなくていいしw

○2020年9月

育休終了。半年でも短かった…orz

定時退社は継続、さらに新型コロナの影響で在宅勤務。

労働条件サイコー！

仕事の合間にオムツ替え。

○2021年3月

S幼稚園の2歳児教室終了。

うのもり幼稚園に入園することが決まっていたが、図々しくも3月まで通わせていただいた。

出席を取るときに、返事もできるようになった！

「また遊びに来てね」と言われたのが、社交辞令かもしれないが嬉しかった

た。

○2021年4月

うのもり幼稚園入園。

親元を離れて生活することになる。ドキドキだね！(父が)

○2021年11月

諸事情あり引っ越すことになった。新居と旧居の距離は2km弱。

新居の近くにH幼稚園があり、セージがココに通うことは決まっていた。

タクトをH幼稚園に転園させることもできたが、タクトはうのもり幼稚園の方がいい、とのこと。

友達たくさんできたもんね。

通園に、自転車で片道10分程かかるようになるが、がんばって通ってみよう！

○2022年3月

幼稚園から連絡あり、下の前歯が1本抜けた、とのこと！

歯がグラグラだったので心配だったが、抜けてしまったorz

行きつけの歯医者まで、園長先生の車に乗せていただいたらしい。ありがとうございます m(_ _)m

程なくして、下の前歯がもう1本抜けた。

乳歯が抜けるのはまだ早いが、大丈夫かなあ？

○2022年4月

セージも自転車に乗せることができるようになってきたので、子供達を自転車に乗せて遠出するようになった。

レパトリーは、①長い滑り台の公園(芹ヶ谷公園)、②動物の公園(相模原麻溝公園)、③マンモス(相模原市立博物館)

片道20分くらいかかるけど、行けるもんだ。電動自転車ゴイゴイスー。

○2022年12月

私が新型コロナに罹患してしまったため、タクトが体操発表会に出られなくなってしまったorz

Ah、楽しみにしていたのに(TOT)

タクト自身は、そこまで残念がっていなかった様子。悲しいのは父だけ？

○2023年4月

タクトがスイミングに行きたくない、と言い出した。

理由を聞いてみても、「水が気持ち悪い」と言う。うーんよくわからん…

私が泳げないので、タクトにはぜひともスイミングに行ってもらいたい。

考えても答えが出ないので、渡辺先生に相談してみた。

グループのレベルが合っていなかったらしく、くじらグループからかめグル

ープに移ることで、スイミングに行ってくれるようになった。

さすが先生！俺にできない事を平然とやってのけるッ！

最後には、くじらグループに戻れたみたい。やったね！

○2023年6月

タクトを幼稚園に送るとき、駐輪場から正門までいつも抱っこしていたが、ある日抱っこしないと申し出た。

後日わかったが、「年長だから歩いて来ようね」と言われた、とのこと。

ナント！一般的には年長になると抱っこしないのか！父はまだまだ抱っこしたいのに！子離れできる気がしません orz

○2023年8月

幼稚園から連絡あり、歯をぶつけた、とのこと。

上の前歯もかなりグラグラしていたので、大丈夫かな？と思いつつ幼稚園に行くと、

前歯が歯茎に埋まっている！！！！

急いで行きつけの歯医者へ行き、上の前歯2本抜歯することに。

前歯4本無い状態が現在も続く。

○2023年10月

運動会で、タクトがよさこいソーランを踊っているのを見て感動。

私も、大学時代によさこいソーランをやっていたので、「本物のソーランを見せちゃる！」と意気込んで、本気で南中ソーランを踊ってみた。

子供たちの父を見る目に、1%程尊敬の念が増えた気がする。

その代償として、翌日ひどい筋肉痛が襲ってきたことは、子供達には秘密 orz

○2024年1月

妻が剣道参観に行ったときに、衝撃の事実が発覚。

剣道の道具を入れる袋を、他のお友達は立派な手提げ袋を使っている、とのこと。

私が剣道修了式参観に行ったときに確認。ホンマや…

タクトは20枚110円のチャック付ビニール袋なのに…

お手紙を見返したら、「剣道バッグに入れてください」と記載あり。

チャック付ビニール袋は剣道バッグではありませんでした orz

○2024年2月

タクトがインフルエンザに罹患してしまったため、最後のコンサートは欠席することに。

Ah、楽しみにしていたのに(TOT)

後日、渡辺先生から連絡あり、別日にコンサートの縮小版を開催していただけることに。

園の配慮に、感謝カンゲキ雨嵐！

○2024年3月18日

うのもり幼稚園卒園式。タクトより先に泣きそう(TOT)

○2024年3月29日

卒園式後もたんぼぼ利用するので、この日が、本当のうのもり幼稚園最後の日。タクトより先に泣きそう(TOT)

○最後に

タクトはもちろん、私も妻もセージも、うのもり幼稚園に大変お世話になりました。

タクトにとって、かけがえのない大切な思い出がたくさんできたと思います。

引っ越しして距離ができましたが、通った甲斐が本当にありました。

ありがとうございました。

もう少しだけ、お世話になります。



Y組／T文美（忠汰）

卒園、、、そつえん？、、、ソ・ツ・エ・ン、、、SO TU EN、、、卒園、、、娘の代から続いたうのもり幼稚園生活がもう終わってしまう。寂しい・・・本当に寂しい。

うのもり幼稚園で私は『無償の愛』が本当に存在するのだと体感した。

何が気に入らないのかいつも怒っていた息子。そして全く行事に参加しなかった息子が情けないやら申し訳ないやらで切ない気持ちになっていた私。しかし、先生は忠ちゃんらしい！！何もしないのもそれが忠ちゃんだから。きっとやるようになるから！楽しみだね！と。先生だけでなく、保護者の方もそれが忠ちゃんの味だからね～と息子をそのまま良いと受け入れてくれた。

息子を大切に想ってくれること、この事こそ無性の愛ではないだろうか。その愛を受け、最近怒ってる頻度が減った気が。年少の運動会で園長に抱えられて空中滑走し、コンサートでは何もしなかった息子が年長ではリレーで一生懸命走り、コンサートもなかなか楽しかったと言うまでに成長した。

本当に感謝の気持ちが溢れて止まらない。

息子だけでなく親の私まで受け入れてくれ、園生活を楽しんでいたのは息子よりも完全に間違いなくこの私。相談から何から何まで何でも話を聞いてくれて、、、とりあえず幼稚園に行けば何とかなる！！何とかしてくれる！！先生方や愉快的な保護者の皆は私を自然と笑顔にし、元気をくれた。そんな素晴らしい場所。私は6年こんな幸せな環境に居れたことを本当に幸せに思う。本当に

本当にありがとうございました！！

これからずっとこの先、うのもり幼稚園に足を向けて眠ることはないでしょう・・・

ここでは言い表せない伝えきれない感謝の気持ちがどうか伝わりますように・・・

● Y組/S寛子（万里花）

娘はもうすぐ卒園します。振り返ってみると「こんな一面もあるの！」と驚いたこともあったし、心の成長も沢山感じました。

入園当初はジャージ素材の着心地に慣れず、しばらく私服で登園しました。母子分離も時間がかかり泣いたりしていたので、心の準備がてら徒歩通園してみたり。お散歩が好きだったのでいいかなと思ったのですが、八時に家を出発して、お散歩の醍醐味である道草・休憩をはさむとほとんど遅刻してしまいます。ある時、園に着いた私が毎度毎度のことで申し訳なさげにしていると、中島先生が「万里花ちゃんのペースでいいですよ。服のことはそんなに言わなくていいの。来ただけで大丈夫だからお母さん気にしないで！」と温かい声を掛けてくださった。そして万里花は「よく来たね！えらいね！」と担任だった由美子先生から盛大に褒めていただき、頃合い見てうま〜く私服から制服に着替えさせてもらい、徐々に違和感がなくなったようです。

その後も登園渋りは時々ありました。理由も色々で、お弁当を一度ひっくりかえしたショックからお昼ご飯の時間が不安になり「絶対お昼前に迎えに来て」。進級時は毎年、仲良くなったお友達や先生と離れてしまって「幼稚園にお休みするって電話して」。年長さんとの交流を怖がって、烏骨鶏当番の引継ぎの日は途中まで来て泣いて逆走したり。初めての剣道の日は「やらない〜！」と門のところで泣いて暴れて、健太郎先生に確保されてました。メロディオンを使った活動が始まった時は、全然出来なかつたらしく（そりゃそうだ）、持ち帰った日に1人で練習しながら「ミ、ミ、ファ、ソ、、、あーできないー！わからないー！もう幼稚園行けないー！」と泣き、なぜか舞台女優のように倒れたり起き上がったり。大袈裟だなあと、私は本人に見えないように笑ってしまいました。その頃から喜びのうたを練習してたんですね。でもコンサートの本番は堂々と演奏していて本当に感動しました！

大抵、初めてのことを不安がるパターンで、スイッチが入ると私のアドバイスなんて全く入らず。何はともあれ、本人を園に連れていくこと位しか私にはできませんでしたが、それでもいつもお迎えの頃には朝の泣いていた顔がうそ

のように晴れやかで、やっぱり楽しかったんだなあ！と私も嬉しくなりました。

そういえば、年長になってからはキャンプのお泊りを本人も心配していた時があったのですが、心をかき乱される程ではなく、それ以上に十分楽しんだ様子。お陰様で二学期以降も安定した毎日が送れました！

そして、今は新一年生になることを楽しみに準備品を出しては仕舞って、ランドセルを担いでウキウキしてます。これから新しい環境に飛び込んで行こうとしている我が子の姿がとても誇らしく感じます。3年間の日々を通して、万里花と向き合ってくれたお友達、先生方には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。親子共々、お世話になりありがとうございました。

● T組/K純子（結衣）

上のともひろと下のゆい、少し空いて6年間、お世話になりました。

引越してきて間もなく幼稚園を探し、お隣の子の通園先だったうのもり幼稚園にも行きました。

建物のうのもりちゃんマークの上がアーチ状になっていてなんとなく私立感あるし、ママさんたちもなんとなくおしゃれ感あるし気が引けましたが、先生方の雰囲気と、かかっていた音楽も好きで、うのもり幼稚園に決めました。

上の子は、入園式で園長先生のハンカチネズミが逃げ出したのを見てのけぞって笑っていたのを覚えています。紙飛行機やコマにはまり、幼稚園で食べさせてもらったお味噌汁にもはまっていました。「ゆいは絶対うのもり幼稚園に入れてね」とのことでした。

ゆいはおともだちのお支度を手伝っているのか？お姉さんぽくスタート。折り紙大好きで、教えてもらってきては家でも家族分の折り紙を作り、家には大量の折り紙作品があります ^^) 指網みにもはまって、大縄ができるくらい長さの紐みたいなのができて、縄跳びするも風を受けて回らず、あれ長かったなあ(笑) 鉄棒、ドッチボール、けんだま、こま、竹馬、剣道、先生方に見守ってもらっているうちにだんだんと一生懸命になり、最近はけん玉や竹馬を練習中のようです。幼稚園帰りは公園遊びが大好きでした。お友達やママ、たくさん遊んでくれてありがとうございました！私も息抜きをして家に帰ることができました。

いくよ先生には上の子の年少、ゆいの年長と最初と最後にお世話になりました。園での2人の様子をよく教えていただきました。縄跳びの技ができた時は、先生に見てもらうのをとても楽しみにしていました♪

卒園式の帰り道にうのもりロスに襲われそうで今から心配ですが、うのもり幼稚園にしてとても良かったです(*~*)

二人が明るく大きくなれたのは先生方皆様のおかげです。どうもありがとうございました。

●6年間の感謝の気持ちを込めて

T組/S由香里(花凜)

ワクワクした気持ちで迎えた入園式。その数日前に、美涼先生が担任になった夢を見た。兄が年長の時の担任が美涼先生だった。もしかして・・・正夢になったら嬉しいけど、まさか・ね・?と思いながら入園式へ行くと、美涼先生がりす組のバッジを付けてる!正夢じゃん!!驚きと嬉しさで、思わず笑ってしまった。美涼先生と花凜の絡みを想像するだけで、これは楽しい幼稚園生活になるに違いないと確信したのだ。その通り、美涼先生と花凜の会話は聞いていて面白い。熱狂的なベ이스ターズファンVS阪神タイガースファン。美涼先生も花凜も容赦ない!花凜は、美涼先生にベ이스ターズファンになってほしかったみたいだが、残念ながらその願いは叶わなかったようだ(笑)今後、叶う日は来るのだろうか?

そして、年中になる数日前、次は美樹先生が担任になる夢を見た。そしてまたもや正夢となる。いつも元気で子供と本気で遊ぶ姿、すごいなすごいなあ、と感心するものの、これはなかなか真似できなかった。年中では、運動会で踊った、イロトリドリが印象的だった。ダンスが好きな花凜は、生き生きとノリノリに踊っていた。私はというと、ノリで学級長を受けてしまい、本気で数日間は後悔したが、何とかやり切った。楽器サークルとの両立が大変な時もあったが、その忙しさも何だか楽しかった。

そして、いよいよ年長!今回は担任の夢を見なかったもので、ある意味ドキドキしていた。郁代先生は、いつも笑顔で、優しい声で話す姿、私も見習わなきゃと何度思ったことか。

年長の行事も盛りだくさんだったが、花凜はキャンプが一番楽しかったようだ。初めて家族から離れて、先生達やお友達と幼稚園にお泊まりするという貴重な経験ができ、これは一生忘れない思い出になったことだろう。あっという間に3学期になり、先日行われたコンサートでちょっとしたことが起こった。

楽器決めの時、タイミング悪く欠席した。ちょうど兄がインフルエンザに罹り、ちょっと症状が重かったので、花凜の送り迎えが難しく、代わりに送り迎え出来る人もたまたまいなかった為、仕方なく休んでいた。そして、数日後、登園した際に、郁代先生から「タンバリンが残っているけど、どう?」と聞かれたらしい。(これは花凜から聞いた話なので、言い回しが違うかもしれない。)そこで花凜は、「何でもいいよ。」と言ったそうで、タンバリンに決定した。帰りの車の中でその話を聞き、なんとなく様子がおかしいなと思い、「本当にタンバリンで良かったの?」と聞くと、「うん、別に何でも良かったし。」と答えた。これは何でも良くないやつだと思いながらも

その日、その話は終わってしまいました。数日後、「本当は鉄琴が良かった、、、。」と言ったのだ。やっぱり！と思い、「じゃあ、何で郁代先生に言わなかったの？」と聞くと、「だってもう決まっていたし、花凜が鉄琴になったら、鉄琴の子ができなくなるし、みんなに嫌われたくないし、郁代先生に怒られたくないから。」と答えた。咄嗟に「そんな事で郁代先生は怒らないよ。ただ、鉄琴をやりたい気持ちは、伝えた方が良かったんじゃないかな？」とだけ花凜には伝えた。ただなかなか頑固な花凜は、「もうタンバリンでいいの！」と自分に言い聞かせるように言っていたので、それ以上は言わず、この話を郁代先生にはこっそり伝え、当日を迎えた。タンバリンもハンドベルも歌も楽しそうな姿に安堵な私だったが、その日の夜、コンサートのビデオを観ながら、花凜が「やっぱり鉄琴が良かったんだよね。」と言って泣いた。「だから、やりたいなら郁代先生に言えば良かったでしょ！」(このタイミングで言うてはいけなかったと、言うてから気付き、猛反省。)と言ったら大泣き。そうだよ。この数週間、色々葛藤しながら、練習してきたのかと思うと、何ともいえない気持ちになった。やっぱりあの時、花凜の気持ちを、花凜と一緒に郁代先生に伝えれば良かったのかも。もし伝えていれば、鉄琴ができないにしても、少しは気持ちがラクになっていたのかなと後悔した。花凜はこのように、友達との争いごとを避ける、自分が犠牲になってもその場がうまくいくなら、と行動するところがあるのだ。年少から習っているチアでも、年に一回、クラスから一人だけ選抜メンバーが選ばれる。選抜に選ばれると、集大成の舞台発表会で、選抜メンバーだけで結成されるチームで踊ることが出来るのだ。みんなそれを目指して頑張っていて、花凜も選ばれたいと頑張っていたが、今年も選ばれたのは小学生だった。来年は頑張ると言っていたのが、ある日から、「〇ちゃんが選抜に選ばれたい言っていたから、来年は選ばれるといいね！」と言ったので、私は思わず、「え？花凜は？」と聞くと、「選ばれたいけどさ、〇ちゃんも選ばれたいって言うから、、、選ばれないと可哀想じゃん。」って。いやいや、それは違うでしょ！と、負けず嫌いな私は思ってしまったのだ。親の私からすると、そんな周りばかり気にしないでほしいと思う。これから小学校生活は大丈夫だろうか？不安で仕方ないが、これからも花凜を見守りながら、一緒に成長していけたらいいな。

いろんなことがあった3年間だったが、花凜だけではなく、私もとても楽しい幼稚園生活だった。音楽が大好きで、楽器サークルに5年間在籍し、ウクレレ、アルトサクスを演奏したり、みんなで歌ったり、本当に楽しかった。キラキラした目で見てくれる、子供たちの姿を見れて嬉しかった。卒園したら、また兄の時みたいに寂しすぎて、心が空っぽになったような、抜け殻状態になるんだろうな。しばらくは余韻に浸りながら、、、今ハマっている米粉パンを極めようかと思っている。

最後になりますが、兄の時は特に迷惑ばかりかけてきましたが、卒園した後も気にかけて下さり、本当に嬉しかったです。そんな兄も5年生になります。陽子先生のごことが大好きで、よく抱きついたり、ほっぺにチューもしていたのが、年頃になってきたのか、ちょっとはずかしいようで、最近はなかなか自分から話せないようです。幼稚園に行くと、美涼先生にも挨拶しなきゃ！と、これまたなかなか自分からいけないようですが、担任でお世話になった事をしっかり認識しているようです。私自身も不安な時に声をかけて下さったり、悩める時はアドバイスを下さったり、本当にたくさん助けてもらいました。こんなにも楽しい6年間を過ごせたのは、先生方、お母さん方のおかげです。本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。そんな、あたたかい、うのもり幼稚園が大好きです。卒園は寂しいですが、また会える日を楽しみにしています。

●うのもり幼稚園のすゝめ

T組/M育代 (真咲)

息子がうのもり幼稚園と知った人生の先輩

「えーっ?! 大丈夫?!」

「ママ友付き合い密って有名だったよ?! 大丈夫?!」

「サークルとかあるんでしょ?! すごいよね~大丈夫?!」と、大丈夫?! の大合唱。

うん、いま全然大丈夫じゃなくなった。

こりゃもう人生終わったナ…たはは…と重い足取りで説明会に参加すると、なんかキラキラな世界。

対するわたしのソーシャルはディスタンス。

オラすんげえ世界に足を踏み入れちまったみたいだゾ…と、そのまま仕事を休んで寝た。

だが、そんなわたしにもうのもり幼稚園は優しかった (^ω^)

健やかなるときも病めるときも歩いた往復 1.6km、『今となっては』大切な思い出です。

今はなき釣具屋さんの車止めをピョンピョンできなかった年少さん時代、年長さんになったらいとも簡単に飛び越えられるようになったこととか (卒園を待たずして閉店してしまったかなしみ)

徒歩通園では必須のレインコート、はじめこそ着ていたもののそのうち拒否で雨の日は毎回「なんとかなれー」だったのに、いつのまにか傘を渡すだけでよ

くなったり。

「ようちえんいかない」「ようちえんきらい」「ようちえんやだ」が口癖だった我が子に、まさか卒園が嫌で泣く日がくるとは。はじめのころのメンタルで【すゝめ】なんてタイトルをしたための日がくるとは夢にもおもいませんでした。母子ともに。

3年間本当にありがとうございました。

あの日のわたし、うのもり幼稚園はダイバーシティでボーダーレスで超インクルーシブだから大丈夫だよ！！

【超個人的うのもり幼稚園のおもひで】

1. ソロプレイタイム

度重なる延期（不可抗力）の末、もうこのまま来なくていいってならんかね…と内心ほくそ笑んでいたが、ゆみこ先生に「ほんっと、もういつでもいいですから！ほんとに！！い！つ！で！も！！」とダメ押しされ、レッツエンジョイひとりプレイタイム。

もみくちゃんにされて視界がモノクロになったけど楽しかったです。

2. どっかやっちゃった

ある日の休園日たんぼぼ。朝は生えていたはずの前歯がなくなっていた。

本人に聞くと安定の「わかんない」

この先数年をかけた壮大なプロジェクト【乳歯収集】がまさかの2ヶ月で途絶えて少し泣いたが、きっと公園の養分にでもなったのだろう…

（むちゃグラグラしていたので不可抗力です。念のため）

●はじまりは籠城

T組/M直子（潤）

いま小学校4年生の蓮はこどもセンターや幼稚園のプレや園庭解放が大好きで、でそこで出会ったお友達も大好きな子でした。お友達がどこ幼稚園に行くか決めている時期、うちの子は3月生まれでみんなより幼いし、まだ手元で育てたいと思い2年保育にしよう夫婦で決めました。そんなある日、蓮に「ぼくはどのようちえんにいくの？」と聞かれたので「蓮君は幼稚園に行かないでお母さんと遊ぼう」と答えたところ「ようちえんにきたい！」と泣き「ぼくはもうおともだちはいなくなっちゃったんだ…」とダイニングテーブルの下に大好きな毛布を持ち込み何を言っても出て来ず4時間の籠城、そして帰ってきたお父さんに「蓮君は幼稚園に行きたいの？」と聞かれ「ぼくはつかれているからそのおはなしはしたくないんだ」と不貞腐れたのが10月初

旬願書ギリギリの時期でした。次の日に「蓮君はどの幼稚園に行きたいの？」と聞いたら答えは「うのもりようちえん！」でした。

入園してからは毎日楽しく登園していました。お友達のお話をしてくれて、新しい歌を覚えたら歌ってくれました。工作がとても楽しかったらしくトマトの葉っぱを貼る工作では誰よりも多く葉っぱを貼って、蓮の画用紙は糊でどっしり重たかったと陽子先生に言われた事もありました。幼稚園生活に少し慣れて来た頃、蓮に「おかあさんのおなかにあかちゃんいるよ」と言われました。そして年少の蓮の誕生日に潤は生まれました。

楽しく幼稚園生活を楽しんでいた年中の春休み、家で遊んでた蓮が足を打ち大泣きをしました。次の日に整形外科に行ったらまさかの骨折！全治1カ月の診断で松葉杖を使って生活する事になりました。『どうしよう！明日は始業式だ。年長は2階の教室！やっぱり1カ月休まないといけないかな？蓮は年長始まってすぐに行くこどもの国への遠足へ行くのを楽しみにしている！ああ幼稚園に電話しなければ、でも今日は日曜日…（まだ連絡アプリはない時でした）誰も幼稚園にはいないだろう、でもダメ元で電話しよう！』とパニック状態で電話したところ数コールで園長先生が出てくれました。出ないかもしれない電話に園長先生が電話に出てさらにパニックの私「蓮が足を骨折しちゃって松葉杖になってしまって」園長先生「えっ大丈夫？」私「明日から年長で2階なんですけど」園長先生「大丈夫でしょ」私「えっ？蓮がトイレどうしようって心配していて」園長先生「普通の洋式のトイレ使えるんですよ？大丈夫でしょ」私「はあ、明日から幼稚園行ってもいいですか？」園長先生「大丈夫でしょ」園長先生の「大丈夫でしょ」で、蓮は無事に新学期を迎える事ができました。最初はトイレの不安もあり午前中で帰っていましたが数日で「早帰りつまらない」と言っていると美涼先生から聞き1日保育になりました、朝は親が教室まで送り届けていたのですが、蓮が教室に入ると待ち構えているお友達！教室のすみでは蓮に椅子を届けたくて椅子の取り合いする子数名、リュックからシール帳を出してシールを貼ってくれる子、タオルをかけてくれる子、ジャケットを脱がしロッカーにかけてくれる子、リュックをロッカーにしまってくれる子、みんなが蓮のお手伝いをしたくて待っている状態でした。お友達のおかげで何不自由なく幼稚園生活がおくれました。毎日お手伝いしてくれるお友達の優しさが嬉しかったのとお手伝いしたいがための小競り合いが微笑ましかったです。

そして楽しみにしていた遠足ですが、こどもの国でベビーカーを借りてくれて園長先生が押して歩いてくれました！後日見た遠足の写真は全て笑顔の蓮がいました。

蓮が卒園してから1年後の4月に潤が入園しました。お兄ちゃんと違って自分

で選んだわけではないですが、お兄ちゃんに付き添って2年間通った幼稚園、知らない場所でもないし先生もしているはずなのに、朝は機嫌が悪くて1回着せた制服を全て脱いでしまったり、頑張ってもなかなか自転車に乗ってくれない、やっと幼稚園に着いても今度は自転車から降りてくれない。毎朝おだてたり、ほめたり、おどしたり、しかったり、色々試したけど登園拒否。初めてのお弁当の日は出来てあがっているお弁当を見て食べたいと泣き出し朝ごはんにお弁当を食べてしまい、もう一度作り直したりと朝は戦争状態でした。幼稚園に行ってしまうと「幼稚園ではすごく楽しそうにすごしていますよ」と由美子先生は言ってくれるのですが、お迎えに行けばすぐに抱っこ！家に帰って来ても抱っこ！抱っこ！！寝るまで抱っこで私はなににも出来ない生活が続いていました。しかし6月のある日いつも連れていっているお兄ちゃんの習い事の剣道をなぜか急にはじめてめました。自分の身長ぐらいの長さの竹刀を振ってドヤ顔！5歩下がるところを20歩ぐらい下がってドヤ顔！見ていてとても面白い剣道でしたがその頃になると抱っこ！もなくなっていました。※別記事で【剣道のすすめ】を書きましたのでのそちらもよろしくをお願いします。

潤は幼稚園でのお友達の存在は大きくて、初めて書いたひらがなは自分の名前じゃなくてお友達の名前でした。またお友達のY君が足し算や引き算をやっているのを真似して足し算や引き算が出来るようになりました。ドッチボールやサッカーも学年関係なく多くのお友達と遊んでいると、みき先生が教えてくれました。年長になりコマ回しはを兄ちゃんに教わって年長でコマをもらった時にはもう1人で巻いてなげられるようになっていました。そしてそろそろ卒園の2月、年中さんにうこっけい当番のやり方を教えています。ある日いくよ先生が「すごいんです！潤くんうこっけい抱っこできるんです！！年長で抱っこできる子は誰もいないんですよ。」と教えてくれました。潤にうこっけいと仲良くなる方法を聞いたところ、「まず最初は怖がらないのが大切。怖くなくなったら、潤の足をうこっけいの体の下に後ろから差し込むの、そうするとうこっけいが潤の靴のうえにに乗ってくれるんだ！たまにバタバタして降りちゃうけどずーっと乗っているときはつま先立ちをしてもずーっと乗っていてくれよ！そうやって何日か繰り返して遊んだら、うこっけいを抱っこしてもバタバタしないでだっこできるよ！ふわふわしていて気持ちがいいんだ。」との事でした。年中さん来年の参考になるでしょうか？そんな潤も「♪ぼくらはみらいのたんけんたいーい♪」と歌い始めました。うのもり幼稚園を楽しめるのもあと少し、毎日いっぱい遊んでもらいたいと思っています。

そして私の事です。蓮の年少から楽器サークル（現音楽サークルカンタービ

レ) に入りよく幼稚園に行っていたのと、多くのお母さん方に仲良くしていただき幼稚園の様子を見たり聞いたりしてどんどん幼稚園が好きになっていきました。うのもり幼稚園の先生の優しいエピソードはいっぱいありますがその中の1つ、先生方は雨上がりにツリーハウスや滑り台、ジャングルジムなど遊具の雨水を全部拭き取ってくれて、雨上がりでも子供達が外で楽しくあそべるようにしてくれているのです。優しさがいっぱい子供ファーストのうのもり幼稚園！親子ともども成長させていただきましたありがとうございます♡

●剣道のすすめ

T組/M直子 (潤)

- 一 姿勢が正しくなる
- 二 返事あいさつが出来るようになる
- 三 広い年齢層の人と触れ合える
- 四 続けているとずーっと強い
- 五 頑張っている子供の応援団&ファンになれる
- 六 引越しなどしても続けられる
- 七 幼稚園を卒園してもうのもり幼稚園の話 が聞ける
- 八 園長先生に会える

我が家の小学校4年生の長男は小学校1年生から、次男は年少から園長先生に剣道を習っています。長男は年長剣道が大好きで皆勤賞！卒園式の一言は「大きくなったら剣道で園長先生に勝ちたいです」でした。次男はお兄ちゃんが竹刀を持っているのがうらやましく大泣きしました、それを見た園長先生が反物の芯で竹刀を作ってくれて毎日お兄ちゃんの稽古の付き添いに持って行っていました。この手作り竹刀は我が家の宝物です。

一の解説

我が家の息子2人はテレビを見る時もゲームをやる時もテレビの前に並んで正座しています（笑）。長男は小学校の集合写真も校庭でしゃがむ時もなぜか正座…（笑）

二の解説

息子2人は親以外の大人に何か言われたら返事は「はい！」になりました。でもなぜか？親にたいしては無視又は「なあにい」です。

三の解説

幼稚園児から園長先生までの幅広い年齢の人が同じ時間同じ空間で練習をし

ます。高校生や大学生のお兄さんお姉さんは先輩先生として小学生剣士の人気者です。

四の解説

卒園生の20代4段のお兄さんの話です。幼稚園の時から園長先生に勝ちたいって思って剣道をつづけていて20代半ばになった今、剣道の試合で先生より早く竹刀を振りあげられるようになったが、気がつく自分の竹刀より先に先生の竹刀が自分の頭に当たっている。アレはマジックだ！先生はまだ超えられない壁だ！と言っていました。園長先生はまだまだ教え子より強い剣士です。

五の解説

我が子が家でなかなか親の話を聞かなくてイライラしていても、なぜか剣道姿を見ると応援したくなります。もしかしたら剣道着を来て防具をつけているとカッコよく見えるからかもしれないが…携帯の動画は剣道でいっぱいになります。

六の解説

長男のお友達はうのもり幼稚園在籍中に引越しをし、いつもは違う道場で稽古していますが、道場がおやすみの時には園長先生の道場に出稽古に来ます。先輩方もお休みや地元に戻って来た時など稽古に来てくれます。稽古日毎日が同窓会です。

七の解説

うのもり幼稚園を卒園しても、園長先生や剣道を習っているお兄さんお姉さんと一緒に来る幼稚園生の弟や妹が幼稚園の話を教えてくれます。道場はほとんどの子がうのもり幼稚園の卒園生なので小学生から社会人の人までよく幼稚園の思い出や先生方の話をしています。

八の解説

卒園したらなかなか会えない園長先生にもいっぱい会えます！もし、うのもり幼稚園を卒園して寂しくなったらぜひ道場に来てください！道着を着ていつもより凛々しい園長先生と、うのもり幼稚園の卒園生と一緒に剣道をやってみませんか？

●はるなつコンビのトークルーム

Y組 / I なつき (綾音) Y 晴香 (恵奈)

はなっちゃん、ともこ先生が青空原稿書いてって言ってたよ。伊藤さんにも伝えといてって

ぬえ？私??

はうん。私も。ペアで

ぬえ？ペア？対談？笑

はあ、ペアじゃない(笑)でも、対談とか面白そう

ぬ対談やってみる？

はやってみよう！

ぬいや～卒園ですね

はそうですね。寂しいですね

ぬダメですよ？寂しいからって卒園後も幼稚園に来たら

はあ～。。エア園児後ろに乗せてね

ぬそうそう。ぬいぐるみに制服着せて自転車の後ろに乗せてたら、通報されちゃうからね

はけんたろう先生が温かく迎えてくれるよ

ぬでも、門は開けてくれないかもね

はいや、けんたろうさんなら。。…あつ

ぬえ！？なに？けんたろうさん？…え？どういう…

はそういえば、なっちゃんって本部は立候補だったよね？

ぬちよ、お、ちが、やめ、やめて？はるちゃん、選んだ側ですよ？

は伊藤さんがやりたそうにしてたから

ぬやめれ(笑)元会長のはるちゃんの隣にいたことで目立っちゃったんだよね、きつと・・・

はいや身長じゃない？でも大変なこともあったけど、終わってみたら楽しかったでしょ？

そうでしょ？そうだよ！？そうだって言って！

ぬそう。楽しかった本当。ともこ先生のカワイイ一面も見れたしね

は園長先生と中島先生の夫婦漫才も見れたし（笑）

㊦本当いい経験をさせてもらって感謝してます。山本さんありがとうございます

は本当にそう思ってる？笑

㊦そういえば綾音も恵奈ちゃんも少・長の2年間みすず先生クラスだったね～
は年少の担任は24年ぶりだって言ってたよね！

㊦年長になってから2人ともみすず先生の魅力に気付いたよね（笑）

は年少の頃は表情なさすぎてみすず先生に「やばかった」って言われたくらい
だった

㊦今では笑顔でのびのび園生活を楽しんでるよね

はみすず先生のおかげだね

㊦だねだね！綾音は「みすず先生、小学校の先生になればいいのに」って言う
てるぐらいだよ

はうのもり幼稚園の先生たちみんな子どものこと思ってくれてるよね

㊦うんうん。たくさん色々な経験をさせてもらったよね

はそうだよ～剣道とか田植えとかたくあん作りとかお泊りキャンプとかね

㊦家じゃできない貴重な体験だよ

は本当うのもり幼稚園をえらんでよかったよね

㊦あんなに人見知りで男の人苦手だった綾音が園長先生やけんたろう先生と
笑顔でたわむれる姿を見ると嬉しく思うし、本当にうのもり幼稚園に入園し
てよかったと思う

は恵奈も人見知りだけど、園長先生とけんたろう先生には笑顔であいさつでき
るようになった。みすず先生とはアイコンタクトだけどね（笑）

㊦子どものありのままを受け入れてくれるのがうのもり幼稚園だよ

はありの～♪ままの～♪

㊦うのもり幼稚園の先生方、うるさい伊藤・山本親子を見捨てることなく最後
まで温かく見守ってくださり本当にありがとうございました。来年度からさ
みしくなると思いますが、呼んでくださればいつでも遊びにいきますね♡

はすがたみせ～る～のよ～♪

㊦え？すがたみせる？冗談じゃなくて本気で来るつもり…？エア園児…

24年ぶりという年少児担任を任されたのは3年前・・・

まずは春休み中の笑顔の練習から始まり、いざ新学期がスタートしてみたら・・・何にもわかっていない訳のわからない子達のとんやわんやぶりを目の当たりにして茫然自失（苦笑）

とはいえ、なんとかしなくちゃならない・・・仕事なので・・・

当時の補助だったたえこ先生には本当に御世話になった。

たえこ先生は子どもたちの他に私の指導も請け負った形となったのだ（笑）

「美涼先生、だめよ、年少にあんな言葉がけじゃ～」 「あのねえ、こういう時はこうするのよ」

しまいには私の耳元でささやくように「i先生はこうやってたわよ・・・」と、大切な機密情報までをもリーク（苦笑）

本当に年少児の何から何までを教えてもらった。

そんな陰の強力サポートもあった中、あの伝説の※「りす組8人衆」という最強メンバーにもなんとか打ち勝ち、最終的にどうにかなった私のクラス（笑）これも絶対にたえこ先生のお陰、ありがとう！

ちなみにりす組8人衆ってなに？という方に少し説明・・・

当時りす組26名中特にそのうち約8名（実はもっといた）が私の土肝を抜く行動で大波乱旋風を巻き起こした。

そのうちの何例かを・・・

- ① 園庭に飛び出すと二度と戻ってこない→私の声など届かない
- ② 基本的にお片付けの概念ゼロ→お片付けって何？え？どこから何を説明するの？
- ③ 雨の日も園庭に飛び出す→傘を差さないで外出たら風邪をひくでしょ！と説教
- ④ すると次の雨の日は皆傘を差して飛び出した。しかも他人の傘使用→説教の論点が色々ずれていたらしい
- ⑤ 運動会の練習ボイコット→後から裏に隠れてたことが発覚！気づいていなかった私もどうなんだ・・・
- ⑥ 私が素敵な伴奏で大きな栗の木の下でを歌っていた際、誰かが全く違う歌を歌っていた

よく耳をこらすと「シーソーゲーム！」と大声で連呼していた by ミスチル（その子の母が大ファン）

その他にも語り切れないほどの数々・・・

そして年中時はようやく私の手を離れ、再び年長児として私の元に戻ってきたのが1年前。あの最強8人衆（いやもっといた）はいまやもうすっかり足を洗い、立派に成長していたことが一番嬉しかった。もちろん他の子達も、ここ最近まれに見るしっかり者の集まりとなっており、ただただ感涙。年中の時の先生方ありがとう。

そのお陰もあってこの1年間は、私は好きなことが存分にできた。

それを許してくれた子どもたちにまず感謝（笑）

私がこんなに楽しかったのだから、きっと子ども達も楽しかったに違いない！

という極めて自分勝手な見解で、あらためてみんな卒園おめでとう！

保護者の皆様も、おめでとうございます。そして、いつも温かく見守ってくださいました。

あらためて・・・ありがとうございました（涙）